

JIS A 5536

F★★★★★

JAIA 4VOC基準適合

ホモジニアスタイル CFシート用接着剤 アクア フロアーボンド

アクアフロアーボンドは複層ビニル床タイルが
施工可能な、初期の納まり性に優れた水系タイ
プの接着剤です。



アクリル樹脂系エマルジョン形接着剤
水性エマルジョン形

容 量	包装形態	梱包単位
18kg	エコBox	1(コテ付)

用 途

適 用 箇 所	屋内の床面(一般形)
適 用 下 地	コンクリート、モルタル、木質系、 せっこうボード(壁:ビニル巾木用)
適 用 仕 上 げ 材	・コンポジションビニル床タイル ・複層ビニル床タイル (ホモジニアスビニル床タイル) ・複層ビニル床シート (基布付塩ビシート) ・クッションフロア ・ビニル巾木

選択上の注意事項

- ・アクアフロアーボンドは指定用途の組み合わせ以外には
使用しないで下さい。
- ・接着施工する前に、仕上げ材の欠損や反りのある物は使
用しないで下さい。

標準使用量

コンクリート、モルタル、木質系、せっこうボード下地の場合	
270~320g / m ²	3.1~3.7m ² / kg

性 質

外 観	乳白色 粘稠液
主 成 分	アクリル樹脂系エマルジョン
待 ち 時 間	10~20分/23℃
張 付 け 可 能 時 間	40分以内/23℃

使用方法

【下地の確認】

●モルタル下地の場合

下地は、平坦・平滑に仕上げ、施工後2週間(冬期は4週
間)以上養生し、よく乾燥していることを確認します。
チェック: 下地の養生が不十分な場合、仕上げ材の浮き
や突き上げの原因となります。床表面が濡れ
色でなく、浮き水がない事を確認して下さい。
(含水率8%以下)

●各種ボード下地の場合

タワミのない厚手の木質系下地及びせっこうボードを
使用し、目違いや目地あきがなく乾燥している事を確
認します。

【下地の調整及び清掃】

- 1.モルタル下地に凸部がある場合は、サンダー掛けやケ
レン処理により平滑にします。また、凹部がある場合
は、下地補修材(リフロアーFなど)で平滑にします。
- 2.モルタル下地のもろい部分やレイタンスは必ず取り除
いてから下地補修材(リフロアーFなど)で平滑に仕上
げます。
- 3.木質系下地の場合で、目違いがある場合は手直しをし
て下さい。
- 4.下地面及び被着体のゴミ・ホコリ・油分・錆・塗料な
どは接着不良の原因となりますので取り除きます。

チェック: ・塗装面、ガラス面、金属面には施工しない
で下さい。
・水廻り及び湿気の影響が大きい場所には使
用しないで下さい。

【仕上げ材の確認】

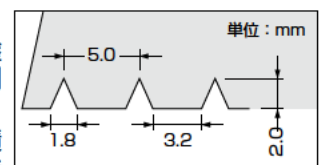
接着施工する前に仕上げ材にひび割れや欠損、油やホコ
リなどがある場合は取り除きます。

チェック: 床タイルを施工する場合、反りが激しいもの
は使用しないで下さい。

【接着剤の塗布】

規定のクシ目ゴテ(右図)
を使用して、塗り溜りや塗
りムラがないように接着剤
を均一に塗布します。

チェック: 1回の塗布面積
は張付け可能時
間内に施工できる範囲として下さい。



【仕上げ材の張り付け】

1.接着剤塗布後、待ち時間を取ります。その後、仕上げ材
を張り始め、張付け可能時間以内に張り終えます。

チェック: 皮張りが出る前に張り始めて下さい。およそ
10~20分程度でタイルのズレもなく納める
ことができます。

アクアフローア-ボンド

2. ガス膨れが生じた時は、千枚通しで丁寧にエア-抜きを行います。

チェック：・待ち時間や張付け可能時間は環境温度により異なります。
・木質系下地の場合は待ち時間が長くなる可能性があります。
・張付け可能時間がすぎた部分は接着剤を削り取り、新たに接着剤を塗布しなおして下さい。
・仕上げ材に接着剤がついた場合は、接着剤が硬化する前に湿ったウエスで拭き取って下さい。
・仕上げ材の張り込みに関しては仕上げ材メーカーの「施工要領書」「注意事項」に留意して下さい。

【圧着】

1. 仕上げ材の張り付け後、ローラーやハンドローラーなどでよく圧着します。
2. 最初の圧着から1～2時間後に再度圧着します。
チェック：仕上げ材に浮きが認められる時は、接着剤が硬化するまで砂袋などを置いて養生します。

【養生】

仕上げ材張り付け後、接着剤が硬化するまで（夏期24時間以上、冬期48時間以上）養生します。また、養生期間中は歩行や重量物の運搬をしないで下さい。
チェック：養生時間は、材料の大きさや環境により異なります。硬化状態は必ず確認して下さい。

施工上の注意事項

- 屋外・耐水性を必要とする場所には使用できません。
- 接着用途以外には、絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。（0℃以下では凍結することがあります）
- 取り扱い場所及び作業場所は換気を行って下さい。又、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気（日常生活程度、朝夕1～2時間）を行って下さい。
- 使用時は必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 開封した接着剤は、できるだけ早く使い切ってください。

取り扱い上の注意事項

- アクアフローア-ボンドを取り扱う時は、下記の項目を守って下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
 - 子供の手の届かない所に保管して下さい。
 - 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイをして下さい。
 - 使用中に身体に異常を感じた時には、直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
 - 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
 - 皮フや衣服に付いた時は洗い落して下さい。
 - 食品用器具、容器などには使用しないで下さい。
 - 誤飲防止と食品への混入を避けるために、保管場所は食品と区別して下さい。
 - 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
 - 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
 - ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート（SDS）をご参照下さい。
 - アクアフローア-ボンドをご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。

●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区信勤町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621	技術開発センター TEL: 0584-89-8111 FAX: 0584-87-0010	

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

2001Mac00